Information

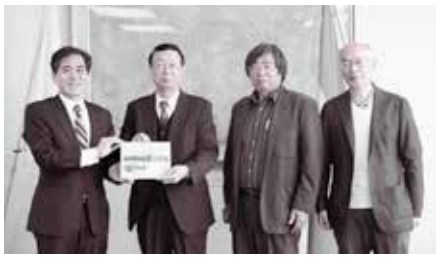
※新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの延期・中止が相次いでいます。イベントが実施されるかどうかについては、各イベントの主催者にお問い合わせください。

●イベント案内やメンバー募集などの情報を掲載しています。詳しくは、秘書広報室 ☎(582)1164へお問い合わせください。

寄贈

●「守山市矢島のむかし」を寄贈

4月22日、矢島自治会(宮嶋 國彦自治会長)さまから「守山市矢島のむかし」20部を寄贈いただきました。矢島の歴史などを読みやすくまとめた冊子で、市内の小中学校や図書館に配布し、子どもたちへの教材として活用させていただきます。



行政インフォメーション

●工業統計調査を実施します

工業統計調査は、工業の実態を明らかにすることを目的とした、統計法に基づく報告義務のある基幹統計調査です。調査結果は中小企業施設や地域振興など、国や地域行政施策のための基礎資料として利活用されます。

時5月中旬～6月中旬
対従業員4人以上のすべての製造事業所
問公文書館
☎・有(514)1050　FAX(514)1051

●納期限のお知らせ

固定資産税(都市計画税含む)(全期・1期分)および軽自動車税の納期限は6月1日(月)です。納期内に納めましょう。

昨年中に固定資産の登記の名義人が変更となった場合、口座振替から納付書払いに変更になっていることがありますので注意してください。口座振替登録していない人は、納付書で納めてください。

問納税課　☎・有(582)1118

●野洲川河川愛護モニター募集

河川の利用、整備、環境などの地域の要望を十分に把握し、地域との連携をさらに進めるため、河川愛護モニターを募集します。詳しくはホームページをご覧ください。

時7月～令和3年6月
対河川愛護に関心を持ち、野洲川よりおおむね2km以内在住で活動力のある満20歳以上の人
ホームページ
定若干人　申6月5日(金)までに下記へ
問琵琶湖河川事務所管理課
河川愛護モニター担当　☎(546)0879

●令和2年度政府主催 慰霊巡拝の参加者募集

旧主要戦域の陸上および遺骨収集の望めない海上などでの戦没者、または旧ソ連・モンゴル地域で抑留中に死亡した者を対象とした慰霊巡拝です。

詳しくは県ホームページをご覧ください。

対戦没者の配偶者・子・兄弟姉妹・参加遺族(子・兄弟姉妹)の配偶者、戦没者の孫、戦没者の甥・姪
ホームページ
問市健康福祉政策課　☎・有(582)1123
県健康福祉政策課　☎(528)3514

JR守山駅西口公衆トイレを全面リニューアルしました

JR守山駅西口公衆トイレの全面リニューアル工事が完成し、5月1日から使用できるようになりました。

男女トイレに「ひろびろブース」を設けるなど、海外からの観光客や子育て世代、障害のある人も利用しやすいトイレになりました。

問商工観光課
☎・有(582)1131　FAX(582)1166

緊急防犯指導を実施しました

4月20日、守山警察署と協力し、守山銀座商店街やほたる通り商店街で新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言に伴う緊急防犯指導を実施しました。

休業や営業時間を短縮する店舗に、盗難被害に遭わないように呼びかけ、指導が終わった店舗には守山警察署から「防犯対策指導済証」が発行されました。

問危機管理課　☎(582)1119　FAX(583)5066

もくじ

2・3 新型コロナウイルス感染症に関するさまざまな支援を実施します
4 マスクなどの寄付をいただきました／県の新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口の電話番号が変更になりました／農業者・漁業者の皆さまへ
5～7 パブリックコメントを実施
8 春の叙勲／「みんなで健康チャレンジ！」パンフレット版を配布／歴史入門講座
9 乳幼児健診などを延期／救急診療／健康診査で自分の健康を守りましょう
10 くらしのたより／クルちゃんのつぶやき／スポーツ協会
11 Information／JR守山駅西口公衆トイレを全面リニューアル／緊急防犯指導を実施／双眼鏡／人口
12 守山銀座ビルグランドオープン／佐川美術館アートコラム

守山市の人口

令和2年4月30日現在

		(前月比)
人口	83,849	(－ 3)
男	41,371	(＋ 3)
女	42,478	(－ 6)
世帯数	32,964	(＋ 37)

双眼鏡

5月10日は母の日であった。毎年、母への贈り物は兄弟で事前に相談して、同じものが被らないように選んで贈っている。今年の贈り物は喜んでもらえただろうか▼母の日は、そのように兄弟で相談をするのだが、父の日はなぜか相談したことがない。相談しなくても父が欲しいものが何であり、それが被ってもいいものだと分かっているからだ。昨年、父の日が過ぎたころに帰省すると、玄関にビールの箱が何箱か積まれてあった▼母によると、毎日ニコニコと飲んでいるとのこと。それを聞いて、父が何だかかわいらしく思えた。そして積まれた箱のビールの種類がすべて違っていて、さすが我が兄弟とも思った▼古今、成人した我が子と酒を酌み交わすのが父の夢だと聞いたことがある。今年はサカナ持参で顔を見に帰ろうか。(か)